担当教諭名 前田 宏美

授業名	SS 英語表現II・SS 英語表現 I コラボ	週3単位/週2単位
コンテンツ名	理数科2年生から理数科 I 年生	への課題研究英語発表の伝達
(単元名)		
		課題発見スキル 情報取集スキル
	科学する力	仮説構成スキル条件制御スキル
この授業で身に	(サイエンスリテラシー)	情報分析スキル 論理的思考スキル
付けさせたい力		プレゼンテーションスキル ディスカッションスキル
(該当するスキルや力 を囲んでください)	自在な力 (グローカルコンピテンシー)	論文作成スキル ローカルとグローバルの視座の自在性 自己と他者の視野の自在性 対言語主体的能動的態度(習得態度) 対IT・サイエンスの知識や技術習得態度
		協働での問題発見・解決する心 社会への還元に向けて取り組む心
授業の内容または 流れ (簡潔に)	①2年生(2人)対   年生(2~3人)で   グループの小グループを作り、英語での研究発表と質疑応答を行う(英語) ②2年生から   年間を通して英語での発表作成のポイントや、東北大学の留学生とのセッションでの心構えなどを伝授(日本語) ③ワークシートに振り返りをする	

YouTube 動画 「後輩への伝達セッション」2:27 https://youtu.be/hqX-EiR2ALM

## Dear SS 学校設定科目の授業に携わったことのある先生

(三浦仁先生、中野先生、田中先生、安住先生、菅原謙先生、笠原先生、木村先生、菅原祐先生、南部先生、佐藤利先生、高橋巧先生、草先生、柏先生、西村先生、角田善先生、伊藤福先生、片平先生、前田)

2 期目の SSH 指定校がまもなく終了しつつある仙台三高のこれまでの成果を学校 HP にアップすることになりました。現在、3 期目の申請を行うために絶賛活動中の理数科部です。

12 月 20 日ごろに 3 期目の申請をするのですが、その後、どのように成果を上げてきたのかを少なからず関係者が HP で検索されることになるので、SSH の申請書にある「身に付けさせたい力」と連動した形で、成果物を掲載したいと思います。

つきましては、お忙しい中申し訳ありませんが、過去 5 年間を分かる範囲で振り返り、成果物(授業ワークシートや授業で使用したスライドなど)を Shared の以下のフォルダ内に PDF でまとめて保存してください。期限:12 月 15 日(水)

また、閲覧者が分かるように、それぞれのコンテンツ毎に<u>「000 授業のねらいと概要」というシートに授</u>業の説明をまとめてください。概要は3~5行で簡潔でかまいません。原本をコピーしてお使いください。

Shared>070 理数科部>◆SSH 成果物(授業実践編)>各SS 教科のフォルダ

## SSH 授業成果物 ねらいと概要

